



みんなで支え合おう！

親子で

コロナと付き合いながら生活していくために！

世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症。あっという間に、日本国内でも感染者が増え、春先には緊急事態宣言が出され外出自粛の日々が続きました。自粛期間中は、皆さんどう過ごされていたのでしょうか。お母さんたちに聞いてみました！



お姉ちゃんは家で勉強をしなければならず、下の子はそれをジャマをするし・・・家で二人をみるのは大変でした。



感染に気を付けながらの子育て。誰もが経験したことのない毎日。本当に大変でしたね・・・子どもたちが楽しく過ごせるよう努力されていたようですね。

ずっと、家族だけで過ごしていたので、他の人と会うのを怖がり、人見知りがひどくなりました。

とにかく不安で・・・家の中でじっとしていました。

お父さんは室内でもダイナミックに身体を動かす遊びをしてくれました。

お兄ちゃんと一緒に過ごす時間が長く、もちろんけんかもしたけど、兄弟仲良くなりました。

室内で遊べるおもちゃをたくさん買っちゃいました！

家の中ばかりだと、ストレスがたまってしまうので、少しずつ公園に行きました。

ホットケーキなどおやつ作りや、工作を子どもと一緒に楽しみました。



外に出かけることが子どもが喜び、良いと思っていましたが、こちらがじっくり向き合うことで、家の中でも案外一緒に楽しく遊べました。

早朝の人通りが少ない時間に時々散歩に出かけました。

親子でテレビを楽しみ、ネット動画配信で映画もたくさん見ました。



緊急事態宣言が解除され、学校や乳幼児施設が再開されると、子どもたちの笑顔が少しずつ街に戻ってきました。完全に元の生活に戻ったわけではありませんが、友だちと会話を交わし、一緒に遊べることの喜びを実感されたことでしょう。

新型コロナウイルス感染症との付き合いはまだまだ続きます。冬に向かって感染拡大防止に十分注意しながらも、前向きに過ごせるよう、生活を工夫していきましょう。

誰かに相談したい、悩みを聞いて欲しいと思った時はお気軽にお電話ください。

中央児童館 ここすき！担当 ☎042-575-3224

発行

社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団

〒186-0003 国立市富士見台2-47-1 国立市役所内

☎042-576-2111 (内線451)



HP



ここすき！通信
Kunitachi
Kodomo no Yume Mirai

2020年 第2号

社会福祉法人

くにたち子どもの夢・未来事業団



「ここすき！通信」は

くにたち子どもの夢・未来事業団からのお知らせやイベントなどを発信する情報紙です。

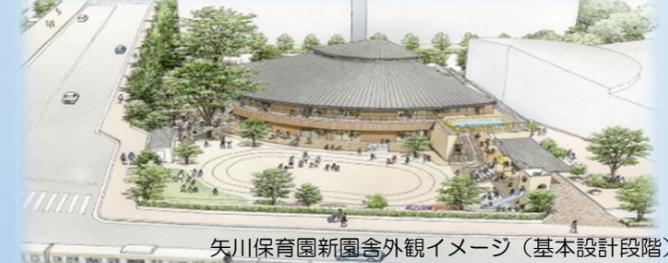


地域の中の保育園

矢川保育園新園舎開園に向けて！

＊矢川保育園新園舎建設中

矢川保育園は、2021（令和3）年度から国立市が設立した社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団（汐見稔幸理事長）が運営する予定の保育園です。2021（令和3）年4月の新園舎開園に向けて準備を進めています。



矢川保育園新園舎外観イメージ（基本設計段階）



矢川保育園園内の様子11月撮影

保育園や子ども達は地域の皆さんに支えられています



矢川ってどんなところ？

矢川商店街を紹介します！

第1弾は

やおやさん

メルカード商店街入口



矢川商店街会長さんのお店「ダイマツ」さんで、2代目日原さんにお話しを伺ってきました。

創立46年のダイマツさんは、先代の実家にあった「大きな松」から名付けられたという八百屋さん。「大型店とはひと味違ったものを揃えている」と日原さん。毎朝仕入れた新鮮な品が並んでいます。

ダイマツ

昨年は人気ドラマの撮影も行われました。

商店街では特売日やイベントを行っており、毎年9月第一土曜日には「矢川まつりサマーデイズナイト」が盛大に行われています。保育園や矢川プラスができれば今後やりたいことが山ほどあるそうで「まずは公園で‘朝市’やりたい！！」日原さんの想いはどんどん膨らんでいるようでした。ちょうど来店していた親子は会話を楽しみながらの買い物。商店街ならではの温かい雰囲気を感じました。第2弾もお楽しみに！



店主の日原さんご夫婦

「今日のおすすめは？」やりとりも楽しい